

JA山口中央

あとうみずほ会 特別栽培米・生産工程管理(GAP)

平成26年度

特別栽培米の取り組み

特別栽培農産物とは

農業の自然循環機能の維持増進を図るため、化学合成された農薬及び肥料の使用を低減することを基本として、土壌の性質に由来する農地の生産力を発揮させるとともに、農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減した栽培方法を採用して生産すること。

主な変更点及び注意事項

○申請料等の負担金はいりません。(出荷時のシールは印鑑へ変更)

○他機関からの書類審査、ほ場審査はありません。全てJAで実施します。

○特に肥料、農薬の使用については表示義務があるため厳しく規制させていただきます。栽培暦に記載されていない肥料、農薬の使用については必ずJAに相談願います。自己判断で栽培暦に記載された以外の肥料、農薬を使用した場合は、「特別栽培農産物」としては取り扱いしません。

提出書類

○別紙1 平成25年度ほ場登録書(栽培ほ場地名地番、面積、出荷予定数量)……提出期限:平成25年3月8日まで

○別紙2 平成25年度 特別栽培米「あとうみずほ会」栽培計画……提出期限:平成25年3月29日まで

○別紙3 平成25年度 あとうみずほ会「特別栽培米」ほ場位置図……提出期限:平成25年3月8日まで

○別紙4 平成25年度 特別栽培米「あとうみずほ会」栽培管理記録表……随時確認します。(こちらからご連絡差し上げます。)

○別紙5 平成25年度 特別栽培米「あとうみずほ会」出荷記録……提出期限:出荷終了後

○別紙6 平成25年度 あとうみずほ会 生産工程管理(GAP)取り組みチェック表……提出期限:米の出荷前まで

生産工程管理(GAP)の取り組み

○GAPとは、Good Agricultural Practiceの略です。日本語では「農業生産工程管理や良い農業の手法」の意味で知られています。

そのためこの取り組みは、日常の作業で悪い点等を改めて改善するために実施するものです。

○GAPチェック表は、日々行われていることの作業内容等を記帳して下さい。また、併せて生産履歴チェック表や個人の日記等への記載も必要です。

○日常作業の点検と改善をしていくことを目的としたもので、商品の差別化の手法でないことをご理解下さい。

○このチェック表は今後毎年実施します。書きにくかった点や追加した方が良い点がありましたら阿東支所にご連絡願います。

平成26年度 あとうみずほ会「特別栽培米」ほ場登録書

住 所	山口市阿東
連絡先(Tel)	
氏名、生産組織名	
合計栽培面積	64.1 ^a
出荷予定数量	80 袋 / 30kg

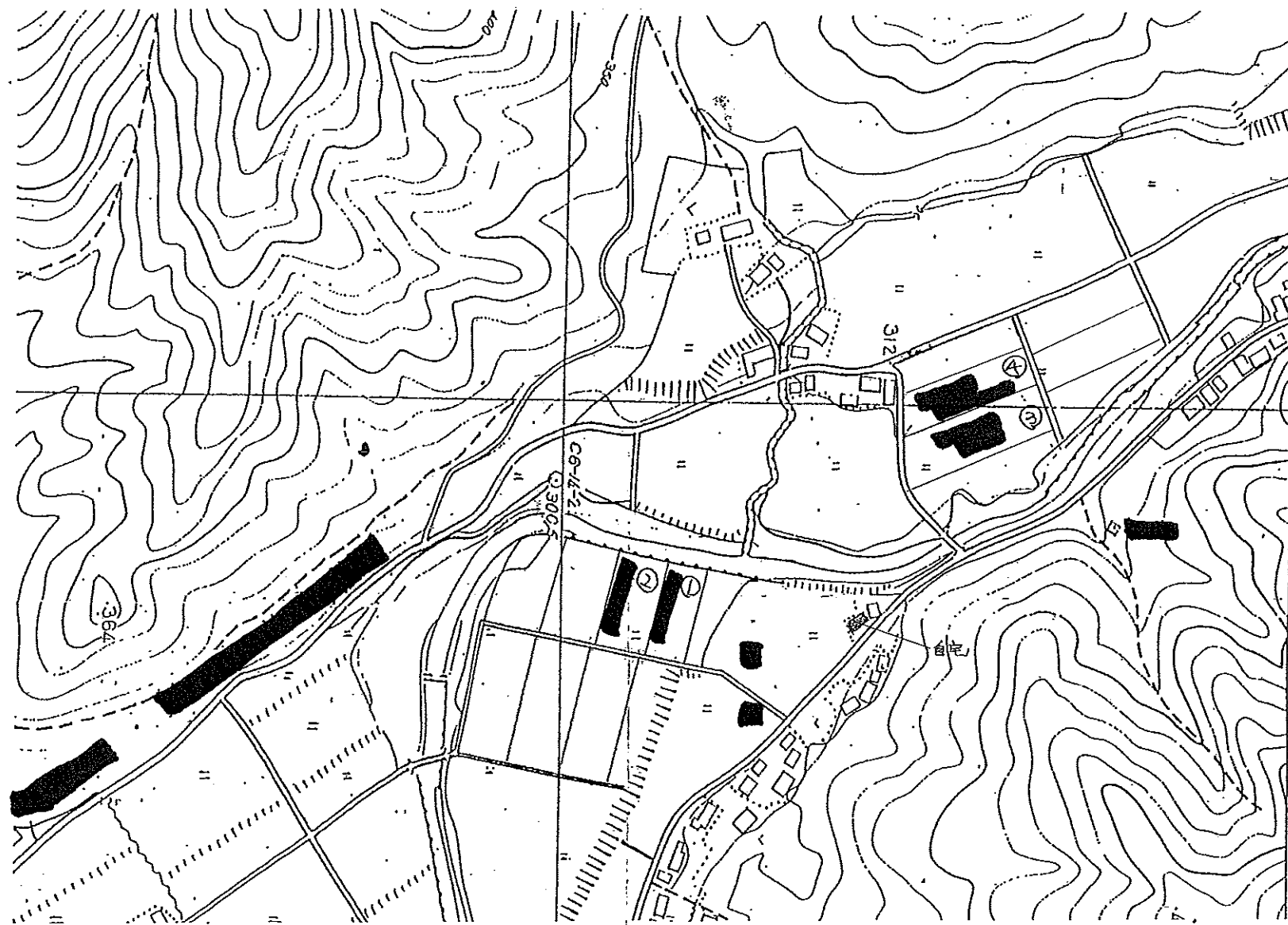
ほ場No.	ほ場地名地番	ほ場面積(a)
1		7.9
2		19.4
3		20.2
4		16.6
5		
6		
7		
8		
9		
10		

ほ場No.	ほ場地名地番	ほ場面積(a)
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		

平成26年度 特別栽培米「あとうみずほ会」栽培計画書

生産者名		栽培責任者名		確認責任者名		現地確認予定欄		受領確認欄
住所	山口市阿東	住所	山口市阿東徳佐中3497-2	住所	山口市維新公園3丁目11番1号	ほ場確認	平成26年 6月 日	平成26年 5月 30日
氏名		氏名	JA山口中央 あとうみずほ会	氏名	JA山口中央 営農部指導販売課	管理状況確認	平成26年 8月 日	確認責任者名
TEL	(083) -	TEL	(083) 956-0311	TEL	(083) 922-5632	収穫状況確認	平成26年 9月 日	

ほ場番号 ほ場地名地番	作物名 (品種)	栽培面積	作業計画		使用予定資材						収穫までの 特別栽培継続期間
			作業名	年月日	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等			
					名称	使用量	使用時期	名称	使用量	使用時期	
124	水稻 (コシヒカリ)	アール 54.1	は種 (自家育苗・ 共同育苗・育苗センター)	26年 4月 2日	育苗培土 (クリンソイル)	kg/10a	4月 2日	種子消毒 湯消毒 生物農薬()	10a当たり	4月 2日	平成26年4月～ 平成27年3月まで
			耕起(荒起こし)	11月 9日	ミネラルGF	200 kg	10月 3日	育苗箱 Dr.オリゼプリンス箱粒剤 10	50g/箱	月 日	
			荒代	4月 12日	ニュートリスマート	kg	月 日	除草剤 エーワン (1kg粒) フロアブル ジャンボ		5月 8日	予想収穫量 480 kg/10a
			代かき	4月 26日	基肥 果穂里	80 kg	4月 8日	その他除草剤 ()		月 日	
			田植	5月 3日	穂肥 果穂里	kg	月 日	仕上げ防除 ビームスターク粉剤5DL	3kg/10a	8月 日	予想出荷量 420 kg/10a
			中干し	月 日	その他 (糠 肥)	1,000 kg	10月 6日	ビームエイトスタークソル (無人ヘリ・水和剤)		月 日	
			収穫	月 日	(アズミン)	50 kg	10月 29日	その他防除 ()		月 日	
				月 日	()	kg	月 日	その他防除 ()		月 日	
				月 日	()	kg	月 日	カメムシ防除 畦畔の草刈り		月 日	
				月 日	()	kg	月 日			月 日	



記入上の注意事項

○平成26年度 あとうみずほ会「特別栽培米」ほ場登録書のほ場No.を記載して下さい。

○地図には、目標物を記載して下さい。(例: 自宅など)

平成26年度 特別栽培米「あとうみずほ会」栽培管理記録

生産者名		栽培責任者名		確認責任者名		現地確認欄		受領確認欄	
住所	山口市阿東 [REDACTED]	住所	山口市阿東徳佐中3497-2	住所	山口市維新公園3丁目11番1号	ほ場確認	平成26年 6月24日	平成26年 11月 7日	
氏名	[REDACTED]	氏名	JA山口中央 あとうみずほ会	氏名	JA山口中央 営農部指導販売課	管理状況確認	平成26年 8月25日	確認責任者名	[REDACTED]
TEL	(083) [REDACTED]	TEL	(083) 956-0311	TEL	(083) 922-5632	収穫状況確認	平成26年 9月29日		

ほ場番号 ほ場地名地番	作物名 (品種)	栽培面積	作業実績		使用資材						収穫までの特別栽培継続期間	
			作業名	年月日	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等				
					名称	使用量	使用時期	名称	使用量	使用時期		
1~4	水稲 (コシヒカリ)	アール 64.1	は種 (自家育苗 共同育苗・育苗センター)	26年 4月22日	育苗培土 (クリンソイル)	kg/10a		種子消毒 温湯消毒 生物農薬()	10a当たり		3月24日 月 日	平成26年4月~ 平成27年3月まで
			耕起(荒起こし)	11月9日	ミネラルGF	200 kg	10月3日	育苗箱 Dr.オリゼプリンス箱粒剤 10	50g/箱		月 日	
			荒代	4月10日	ニュートリスマート	kg	月 日	除草剤 エーワン (1kg粒) フロアブル ジャンボ			5月9日	
			代かき	4月26日	基肥 果穂里	20 kg	4月8日	その他除草剤 (ワイドアック)			5月29日	
			田植	5月13日	穂肥 果穂里	kg	月 日	仕上げ防除				
			中干し	6月21日	その他 (推肥)	1000 kg	10月6日	ビームスターク粉剤5DL	3kg/10a	8月6日		
			収穫	9月7日	(アズミン)	20 kg	10月29日	ビームエイトスタークソル (無人ヘリ・水和剤)		月 日		
				月 日	()	kg	月 日	その他防除 (撒粉ホウライ粉剤)		7月20日		
				月 日	()	kg	月 日	その他防除 (ブラミン粉剤)		8月25日		
				月 日	()	kg	月 日	カメムシ防除 畦畔の草刈り		月 日		
収穫量 480 kg/10a												
出荷量 420 kg/10a												

氏名

1 食品安全を主な目的とする取組

区分	番号	取組事項	チェック	チェック項目
準備	1	研修会参加やパンフレットなどにより情報を収集されましたか。	した していない	研修会参加日 / / 2 / / / /
	2	栽培層(マニュアル)栽培基準は読まれましたか。	読んだ 読んでいない	
	3	たい肥等の有機物の施用等による適切な土づくりの実施をされましたか。	した しない	堆肥の種類(牛フン)
	4	水田代かき直後の濁り水や農薬、肥料施用直後の水田水を流出させませんでしたか。	した しない	浅水代かき・側条施肥機付田植機・肥料、農薬散布後7日は落水しない
育苗関係	5	(自家・共同育苗)種子更新をされましたか。また、種子の保証書を保管していますか。	した していない	購入種子・伝票の保存: (有)・無し
	6	(自家・共同育苗)種子消毒は、部会で決めた農薬の使用回数・使用量を守って行いましたか。	守った 守らなかった	方法: 酒湯消毒 その他()
農薬の使用	7	無登録農薬及び無登録の疑いのある農薬は使用しませんでしたか。	使用していない	
	8	発生予察情報の利用などにより病害虫の発生状況を把握した上での防除の実施をされましたか。	した	実施した理由()
	9	農薬の使用の際、栽培マニュアルや容器及び包装の表示内容を確認し、表示内容を守って農薬を使用しましたか。	確認して、使用した 確認しなかった	実施しない理由()
	10	農薬と他の防除手段を組み合わせた防除を実施しましたか。	した しない	実施した事(カメシカ対策で畦畔の草刈り)
肥料による環境負荷の低減対策	11	土壌診断の結果を踏まえた肥料の適正な施肥や、JAの栽培層等で示している施肥量、施肥方法等に則した施肥の実施をしましたか。	した しない	土壌分析の実施: (した)・しない 施肥量は、栽培管理記録表へ記載
カドミウム濃度の低減対策	12	ご自分のほ場のカドミウム濃度の測定はされましたか。	測定した 測定していない	測定した場合(ppm)
	13	用水の取水地(河川、地下水、ため池など)知っていますか。	知っている 知らない	(河川) ため池 山水 その他()
	14	過去の米穀や生産環境におけるカドミウムの情報を踏まえ、出穂前20日間、出穂後20日間、計40日間の湛水管理等の低減対策を実施しましたか。	湛水管理をした 湛水管理をしていない	7月10日~8月19日実施 出穂期 7月29日
収穫乾燥調製	15	コンバインなどの清掃を行い、収穫の際に他品種が混じらないように注意しましたか。	した していない	実施日 9月1日
	16	適期収穫を行いましたか。(青味初率10~15%:刈り取り時水分26%以下)	した していない	収穫日: 9月7日~9月9日
	17	乾燥、調製作業の開始前に、各設備の整備、点検、故障箇所の修理を行いましたか。	した していない	実施日 9月1日
	18	乾燥、調製作業の開始前や品種の切り換えの前に、各施設の掃除を行いましたか。	した していない	実施日 9月1日
	19	収穫後、すみやかに水分〇〇%まで乾燥されましたか。		仕上げ水分(%)

2 環境保全を主な目的とする取組

区分	番号	取組事項	チェック	チェック項目
廃棄物の適正な処理・利用	20	農業生産活動に伴う廃棄物(肥料の空き袋、農薬の空き袋、空容器等)の不適正な処理はしましたか。	<input checked="" type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> した	処理方法(<u>農協へ</u>)
	21	農業生産活動に伴う廃棄物(肥料の空き袋、農薬の空き袋、空容器等)の不適切な焼却はしましたか。	<input checked="" type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> した	
	22	稲わらを堆肥や飼料として利用したり、鍍き込んだりして、野焼きせず、適切な処理をしましたか。	<input checked="" type="checkbox"/> した <input type="checkbox"/> しない	稲わらの堆肥 (その他)

3 労働安全を主な目的とする取組

区分	番号	取組事項	チェック	備考
危険作業等の把握	23	農業生産活動における危険な作業時の把握はされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない	
服装及び保護具の着用等	24	安全に作業を行うための服装や保護具の着用、管理はされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない	
機械等の導入・点検・整備・管理	25	機械、装置、器具等の安全装備等の確認、使用前点検、使用後の整備及び適切な管理はされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない	

4 農業生産工程管理の全般に係る取組

区分	番号	取組事項	チェック	備考
情報の記録・保管	26	ほ場の位置、面積等に係る記録を作成し、保存していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> している	
			<input type="checkbox"/> していない	
	27	農薬の使用に関する内容を記録し、保存していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> している	
			<input type="checkbox"/> していない	
	28	肥料の使用に関する内容を記録し、保存していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> している	
<input type="checkbox"/> していない				
29	種子・肥料・農薬等の購入伝票等の保存はされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> している	種子・肥料・農薬の購入伝票は必ず保管してください。	
		<input type="checkbox"/> していない		
30	米穀等の取引等に関する内容の記録の作成・保存はされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> している		
		<input type="checkbox"/> していない		
記録の保存期間	31	上記の項目に関する記録について、以下の期間保存 ①米穀等の取引等に関する記録については、原則3年間(法令上の義務を含む) ②米穀等の取引等に関する記録以外の記録については、取引先からの情報提供の求めに対応するために必要な期間		JAIに米を出荷された場合、検査結果格付結果通知票を3年間保存して下さい。

